

収入保険加入者の声



収入保険で将来に希望を！

伊江村 蔵下良彦 (62)

農業を始めて31年。
伊江島で基幹作物のさとうきび以外の作物として菊栽培が推奨され、兄と2人で菊栽培を始め、島では菊栽培の先駆けでした。3年後に独立し、現在では家族5人、従業員3人で1.7haを栽培しています。
沖縄の農家は度重なる台風被害に悩まされています。また、菊栽培は価格の変動が大きくその度に農業経営に大きく影響を及ぼし、多くの仲間が離農に追いやられてきました。
今回収入保険に加入することで、これまで抱えてきたリスクや不安が取り除かれ、大きな安心感を得ることができました。これから、より安定した収入の確保、安心した農業、そして経営規模拡大の希望がもてるようになると期待しています。

これからの経営の支えに期待

南大東村 金川均 (60)

さとうきび栽培を専業に個人8ha 法人で12ha栽培しています。サトウキビ栽培する中で常に台風や干ばつ等の自然災害がその年の経営を左右します。今までは既存の保険制度に加入をしていましたが、既存の制度より補償割合が充実しているうえに、自然災害以外の病気やケガの要因にも対応できるのがいい保険だと思いました。積立部分も新しく出来て、被害がなければ翌年の保険料はスライドされるのはうれしいですね。これからは外国人労働者の受け入れも考えており、収入保険に加入することにより輪作体系や規模拡大を目指す「若い人にも魅力ある経営」を作っていきたいです。



台風等の被害時に安心

宮古島市 砂川直樹 (54)

私は、葉タバコ4.5haとさとうきび35aを栽培していますが、平成23年と27年に葉タバコの収穫時期である5月に大型台風が襲来し、大損害を受けました。当時、葉タバコは共済保険の対象品目ではなかったので、保険制度に加入することができず、経営の立て直しに大変苦労しました。

去年、葉タバコ組合の集まりで共済組合職員の方から収入保険制度の説明を聞き、補填金額が明確で、掛金も安く積立金などがあり良い制度だと感じました。加入するにあたって、共済組合職員の方が保険料などのシミュレーションを提示してくれて大変分かりやすかったことも加入の決め手になりました。沖縄県では台風が頻繁に襲来することから、農作物の被害が多く損害に頭を抱えていました。収入保険に加入していれば安心して栽培管理に取り組めるので、他の葉タバコ組合員にも加入を勧めていきたいです。



不安の払拭が決めて

石垣市 島本哲男 (67)

マンゴー60a、パインアップル50aを栽培しています。農業経験は51年目を向かえ、青色申告も約40年間行っています。近年、大型（スーパー）台風、ゲリラ豪雨も多く発生し、一昔前とは気象現象が変わり災害に対して日々不安を感じていたところ、収入保険が開始するとの話を伺い加入しました。周りの農家からは収入保険は開始したばかりだから様子を見て加入した方が良くのではないかとの意見もあったが、開始したばかりだからこそ加入し勉強をしたいと思いました。また、周りの農家で青色申告している方がいれば収入保険のアピールもしたいと思っています。

